

第20回 愛媛地域医療連携ネットワーク研究会

これからの 地域包括ケアを編む ～医療を生活資源に～



参加費無料
定員200名
(無料駐車券有)

開催日時：2019年10月26日(土)
14:30～17:00 (13:30～受付)

会場：愛媛大学医学部キャンパス内 創立40周年記念講堂
(愛媛県東温市志津川 愛媛大学医学部附属病院)

プログラム

- オープニング** 『愛媛大学病院地域医療連携ネットワークシステム「HiME ネット」について』
総合診療サポートセンター 副センター長 廣岡 昌史
- 基調講演** 『地域包括ケア時代の医療連携～元気高齢者を育む地域づくり～』
四国医療産業研究所 所長・日本医師会総合政策研究機構 客員研究員 櫃本 真幸先生
- 鼎 談** 『生活に戻すための医療とは』
四国医療産業研究所 所長・日本医師会総合政策研究機構 客員研究員 櫃本 真幸先生
総合診療サポートセンター センター長 日浅 陽一
副センター長 崎田 智美

主催：愛媛大学医学部連携病院長会議地域医療ネットワーク協議会
愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター

後援：愛媛県医師会／愛媛県看護協会／愛媛県社会福祉士会／愛媛県医療ソーシャルワーカー協会

問い合わせ：愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター TEL 089-960-5261/5918

第20回愛媛地域医療連携ネットワーク研究会 趣旨

高齢化の進行や医療技術の進歩など、医療を取り巻く環境が大きく変わる中、患者や住民など誰もが住み慣れた地域で安心して医療を受けられるような取り組みが進められています。

前回、前々回の研究会は『これからの地域包括ケアを編む』と題して「患者目線に立った院内外の連携」「いのちと暮らしを支える街づくり」をサブテーマに、多領域の講師を招き意見交換することができました。

今回は第三弾として、これからの医療や包括ケアシステムのあり方について「医療を生活資源に」をサブテーマとして開催いたします。また第20回の節目でもあり、研究会の進むべき道を見据えた意見交換の機会となることを願っております。

本研究会は、愛媛県内における地域包括ケアを推進するため、医療・保健・福祉が連携し、患者とともに支えるために医療機関・地域の壁を越えて意見交換を行うものです。

参加申込み 第20回 愛媛地域医療連携ネットワーク研究会

愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター 宛 **FAX 089-960-5917** (送信票不要)

機関名			
連絡先	TEL	FAX	
	所 属	職 種	氏 名

参加申込みは、**10月10日(木)**までに**FAX**にて送信してください。

個人情報保護法及びその他の個人情報の取扱いに関する法令を遵守し、個人情報の保護に努めます。

会場地図



交通アクセス

◆最寄の電車の駅

◎横河原線「愛大医学部南口」下車、徒歩約7分

◆最寄のバス停

◎川内線「愛大病院前」(附属病院玄関前のバス停)

◎新居浜線「愛大医学部前」

◎高速バス「川内インター」、さらにタクシー利用で8分

◆自動車等で高速道路利用の場合

◎高速道路松山自動車道「川内IC」を降り、松山方向へ5分
お車でお越しの方は、**P**に駐車してください。

◎受付にて、無料駐車券をお渡しいたします。

問い合わせ先



愛媛大学医学部附属病院
総合診療サポートセンター

TEL089-960-5261 / 5918